

文法 言葉の単位

() (組) () (番 氏名) ()

言葉の単位について学ぼう

○一通の手紙全体、小説や随筆や詩の全体など。

○文章の中でまとまった内容を表しているひとくぎり。

- ・段落の変わりめでは、行を改め、最初の一字分をあげて書く。
この段落のことを【 段落、または【 段落という。
- ・いくつかの形式(小)段落を内容のつながりのうえからひと
まとめにしたものを【 段落、または【 段落という。

○段落の中で一つのまとまった内容を表して言い切られるひとくぎり。
文の終わりには、句点「。」をつける。疑問符「？」や感嘆符「！」
がつけられることもある。

○文を、実際に使われる言葉として、不自然にならない程度にできる
だけ細かくくぎったひとまとまり。

- ・「ネ」「ヨ」「ナ」「サ」などを入れてくぎる。
「庭にネ／赤いネ／花がネ／さくヨ」

○文節を、意味がなくなるならない程度に、できるだけ小さくくぎった
一つ一つの言葉。「語」ともいう。

意味をもった最小の単位。

〔文章・段落・文〕

問題1 次の文章はいくつの文からできていますか。

目玉の親父が鬼太郎に「オイ鬼太郎。」と声をかけました。
鬼太郎も目玉の親父に「おはよう、父さん。」とあいさつをしました。

答え () ()

問題2 次の文章は、いくつの形式段落と、いくつの文からできていますか。

二年ほど前になります。こんなことがありました。
わたしはいつもの道を足早に通り過ぎようとしていました。するとどこからかわたしを呼び止める声が聞こえてきました。

女性の声でした。わたしはあわててあたりを見回しました。するとそこには大きなマスクをした女の人が立っていたのです。

答え 形式段落 () 文 () ()

〔文節〕

問題3 次の文を例にならって文節にくぎりみましょう。

(例) 庭に／赤い／花が／咲く。

- ① 私は弟といっしよに学校から帰った。
- ② 道でずっしりと重たいさいふをひろった。
- ③ 思わずあたりを見回した。
- ④ 中には十万円が入っていた。
- ⑤ もちろん交番に届けた。
- ⑥ でも本当はほしかった。

〔単語〕

問題4 次の文を例にならって単語にくぎりみましょう。

(例) 庭に／赤い／花が／咲く。

- ① アキ子は毎日本を読む。
- ② ハルオの妹は来年六年生になる。
- ③ テストで百点をとる夢を見る。
- ④ しかし私の家にプールはない。
- ⑤ あそこの角を曲がると学校がある。